

マスコミ各位

令和8年1月23日（金）

沖縄県保健医療介護部地域保健課 感染症対策班

担当：喜屋武、仁平

電話：098-866-2215

インフルエンザの集団発生事例について ～インフルエンザ注意報発令中～

1 概要

今般、中部保健所管内の社会福祉施設等において、インフルエンザの集団発生事例がありましたので、お知らせします。

本県においては、2025年第40週（9月29日～10月5日）にインフルエンザ注意報を発令して以降も、感染症発生動向調査による定点当たり報告数は、直近の2026年第3週（1月12日～1月18日）で19.78人（定点医療機関45カ所、報告数890人）と、注意報発令が継続しています（図1及び表1）。また、インフルエンザウイルスの型別について、B型の割合が増加傾向にあります（表2）。

マスコミの皆様には「手洗い」「咳エチケット」「換気」等の感染予防策の県民への周知について、改めてのご協力をよろしく申し上げます。

2 集団発生事例の状況

- 施設：宜野湾市内児童関係施設
- 発生状況：令和8年1月13日（火）から19日（月）に、職員7名を含めた52名のインフルエンザ患者が確認。
- 対応：施設において手洗い、消毒、室内換気等の徹底。中部保健所は、施設の対応状況を確認の上、職員のマスク着用と体調不良者は早めに医療機関を受診することについて指導。

3 インフルエンザの流行状況

本県では、県内の45定点医療機関（小児科定点:25、内科定点:20）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

第3週における保健所別の定点当たり患者報告数は、南部が24.17人で最も多く、次いで那覇市20.80人、中部20.38人、北部15.20人、八重山14.00人、宮古4.50人の順となっており、インフルエンザウイルスの型別割合は、A型が74.0%、B型が12.0%となっています（表1及び表2）

また、年齢別では、5～9歳が165人（18.5%）と最も多く、次いで1～4歳が149人（16.7%）、10～14歳が137人（15.4%）の順となっており、第3週の1月13日～1月16日の4日間において、北部、中部、南部及び那覇市管内の小中高10施設で学級閉鎖等の措置が実施されています（表3及び表4）。

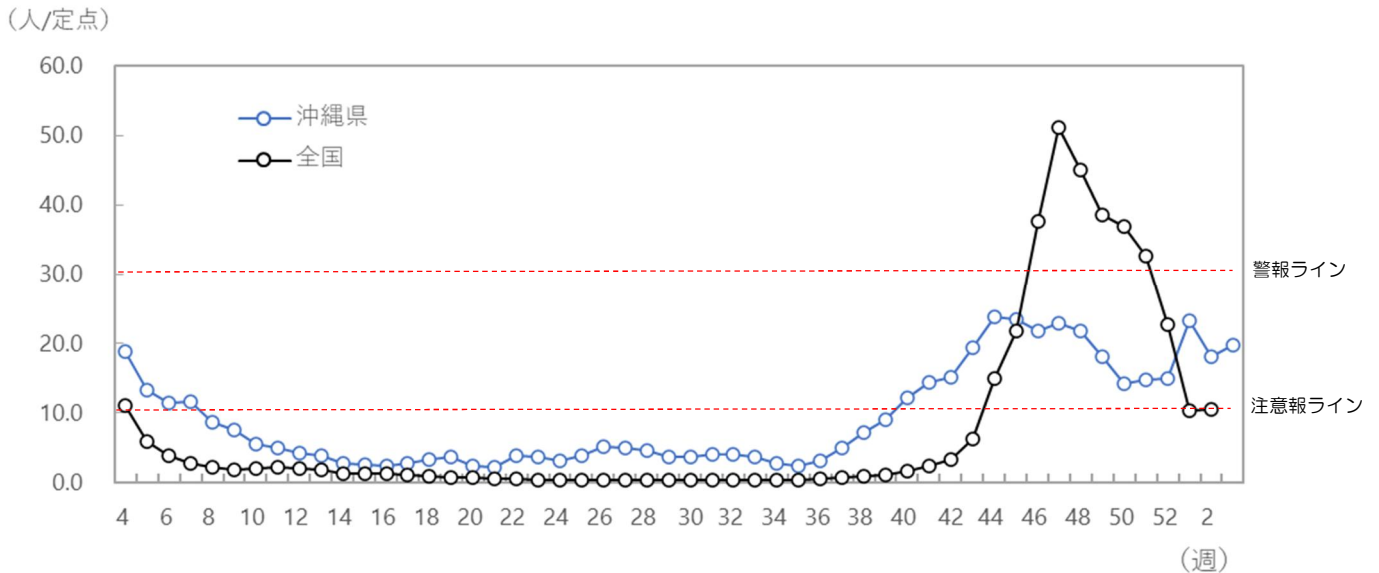


図1 定点当たりインフルエンザ報告数(沖縄県、全国)

表1：県内及び全国の定点当たりの患者報告数(直近の7週間)

	週	2025年49週 12/1~12/7	50週 12/8~12/14	51週 12/15~12/21	52週 12/22~12/28	2026年1週 2025/12/29~ 2026/1/4	2週 1/5~1/11	3週 1/12~1/18
県	患者数	813	637	664	668	1,043	815	890
	定点当	18.07	14.16	14.76	14.84	23.18	18.11	19.78
	流行 レベル	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報
保健所	北部	21.80	21.00	18.80	15.20	31.20	12.80	15.20
	中部	19.62	15.38	16.46	15.69	11.46	21.31	20.38
	南部	14.25	10.42	13.50	13.92	31.42	22.42	24.17
	宮古	9.00	3.50	9.00	8.50	7.50	12.00	4.50
	八重山	33.33	18.67	16.33	18.67	6.00	16.00	14.00
	那覇市	16.00	14.40	12.70	14.80	32.80	13.30	20.80
全国	患者数	148,314	142,434	126,127	87,534	33,217	39,996	集計中
	定点当	38.51	36.96	32.73	22.77	10.35	10.54	集計中

※警報の発令等基準値(参考値)

- 注意報：定点当たり10人以上
- 警報：定点当たり30人以上
- 警報終息：定点当たり10人未満

※令和7年4月7日の全国的なインフルエンザ及び小児科定点数の見直しに伴い、これまでの国の発令等基準が見直されることとなりました。本県としては国の新しい基準が示されるまでの間、従来の基準値を参考値として活用し、引き続き注意喚起等を行うこととします。

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	2025 年 49 週 12/1~12/7	50 週 12/8~12/14	51 週 12/15~12/21	52 週 12/22~12/28	2026 年 1 週 2025/12/29~ 2026/1/4	2 週 1/5~1/11	3 週 1/12~1/18
A 型	735	564	579	585	811	664	659
B 型	2	7	13	17	29	69	107
不明	76	66	72	66	203	82	124

表 3 : 県内の年齢階級別報告数 (第 3 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	15	149	165	137	72	91	54	58	48	101	890
(%)	(1.7)	(16.7)	(18.5)	(15.4)	(8.1)	(10.2)	(6.1)	(6.5)	(5.4)	(11.3)	(100)

表 4 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (1/13~1/16【第 3 週の火曜日~金曜日】)

※ 1 月 12 日 (月) は祝日

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	宮古	八重山	那覇市
小学校		3	3	6	1	2	3			
中学校			1	1		1				
高校			3	3		1				2
計		3	7	10	1	4	3			2

4 県民の皆様へのお願い

○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 自宅や事務所等の室内の「換気」をしましょう。車内の換気も忘れずに。
- ⑤ 医療機関や高齢者施設を訪れる際は、症状がない場合でも「マスク」の着用にご協力してください。
- ⑥ インフルエンザの「予防接種」をご検討ください。定期接種に係る詳細については各市町村の情報をご参照ください。

○体調不良時には

- ① かかりつけ医にまず相談し、事前予約の上受診しましょう (救急医療をつぶさない)。
受診医療機関に迷う場合は#7119 (あるいは 098-866-7119) にご相談下さい (24 時間対応)。
また、休日・夜間の急な子どもの病気については、#8000 (あるいは 098-888-5230) にご相談下さい (平日は午後 7 時~翌朝 8 時、土日祝日は 24 時間対応)。
- ② 会社や学校を休み、自宅等で安静にしましょう。

③ 咳やくしゃみをする時は「マスク」を着用するなど「咳エチケット」を守りましょう。

○インフルエンザと診断されたら

- ① 学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」出席停止期間となります。
- ② 事業所等においては、インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

5 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

沖縄県地域保健課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチン」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006389.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト インフルエンザ

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/a/influenza/index.html>